

議会広報に関するアンケートについて

1 調査の目的

開かれた議会の推進を図り、県民に一層の関心と理解を深めてもらうために、県議会だよりの内容や構成等について、県民から意見や感想を聞き取ることにより、県民の関心の度合いなど現在の広報紙の課題を明らかにし、県議会だよりの見直しに役立てることとする。

2 調査項目

- (1) 属性（年齢、職業）
- (2) 広報紙を読んでいるか、紙面の読みやすさ、関心のある記事・ない記事
- (3) テレビ広報の認知度、視聴頻度
- (4) ウェブサイトで見ている広報
- (5) 利用しているSNS、利用したいSNS 等

3 調査期間

県民調査：令和4年1月5日（水）～3月31日（木）

県庁職員調査：令和4年4月5日（火）～4月28日（木）

4 調査方法

(1) 一般県民へのアンケート

- ①インターネット（アンケート専用フォームへの入力）による実施。
- ②広報紙「県議会だより」に掲載するアンケート調査票による実施。
- ③県議会傍聴者に対するアンケートの実施。

(2) 県庁職員へのアンケート

デスクネットのアンケート機能を活用して実施。

5 回答者

1,297人（一般県民301人（①204人、②33人、③64人）、県庁職員996人）

6 回答者属性

（人、％）

年代	20代以下	30代	40代	50代	60代以上
実数	241	198	277	418	163
構成率	19	15	21	32	13

（人、％）

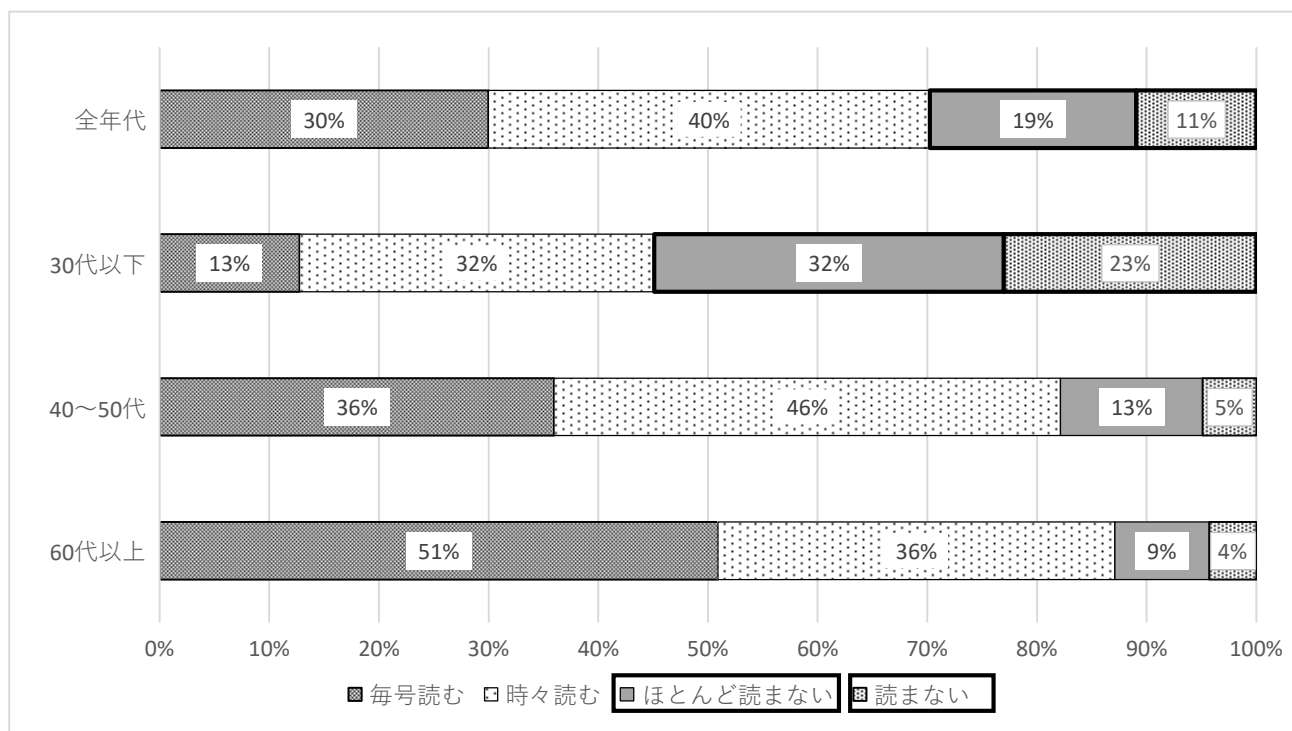
職業	自営業	会社員	公務員	主婦・主夫	学生	無職	その他
実数	26	54	1091	10	40	40	36
構成率	2	4	84	1	3	3	3

議会広報に関するアンケート調査結果

1 広報紙を読んでいるか (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
毎号読む	389	56	250	83
時々読む	522	142	321	59
ほとんど読まない	244	140	90	14
読まない	142	101	34	7

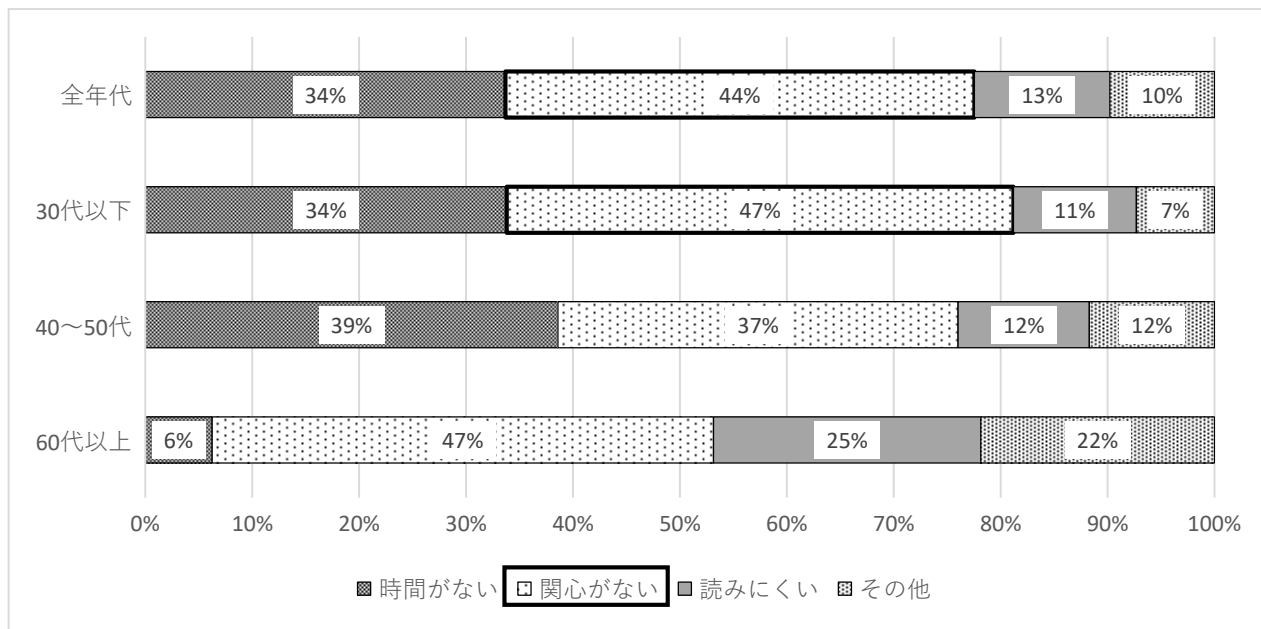
- ・全年代では「毎号読む」が3割、「時々読む」が4割。「ほとんど読まない・読まない」が3割。
- ・30代以下では読まない層（「ほとんど読まない・読まない」）が55％を占めている。20代以下では64％。
- ・年代が上がるにつれて、読まない層が少なくなっている。



2 広報紙を読まない理由（複数回答）（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
時間がない	165	97	66	2
関心がない	215	136	64	15
読みにくい	62	33	21	8
その他	48	21	20	7

・読まない理由は「関心がない」が全年代で最も多い。
 ・30代以下では、次いで「時間がない」、60代以上では「読みにくい」を挙げている。

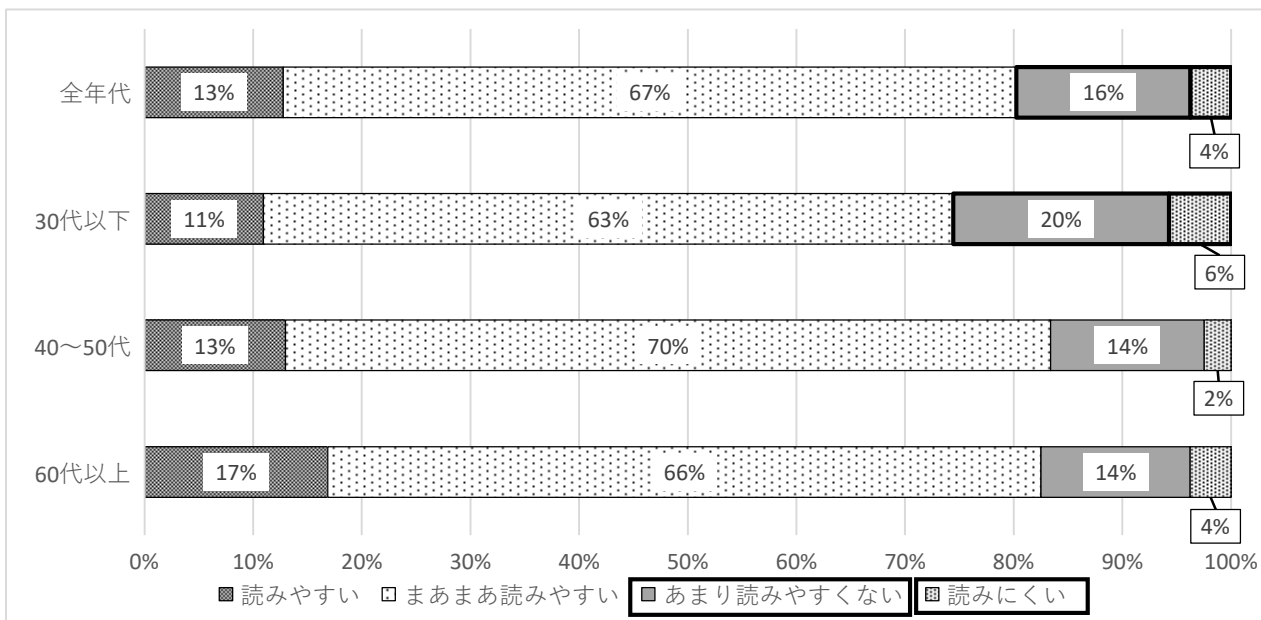


3 広報紙の紙面づくり

（1）紙面の構成（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
読みやすい	165	48	90	27
まあまあ読みやすい	871	278	488	105
あまり読みやすくない	207	87	98	22
読みにくい	48	25	17	6

・全年代を通じて「まあまあ読みやすい」が7割前後と最も多いが、30代以下では「読みにくい・あまり読みやすくない」が3割近くを占めている。

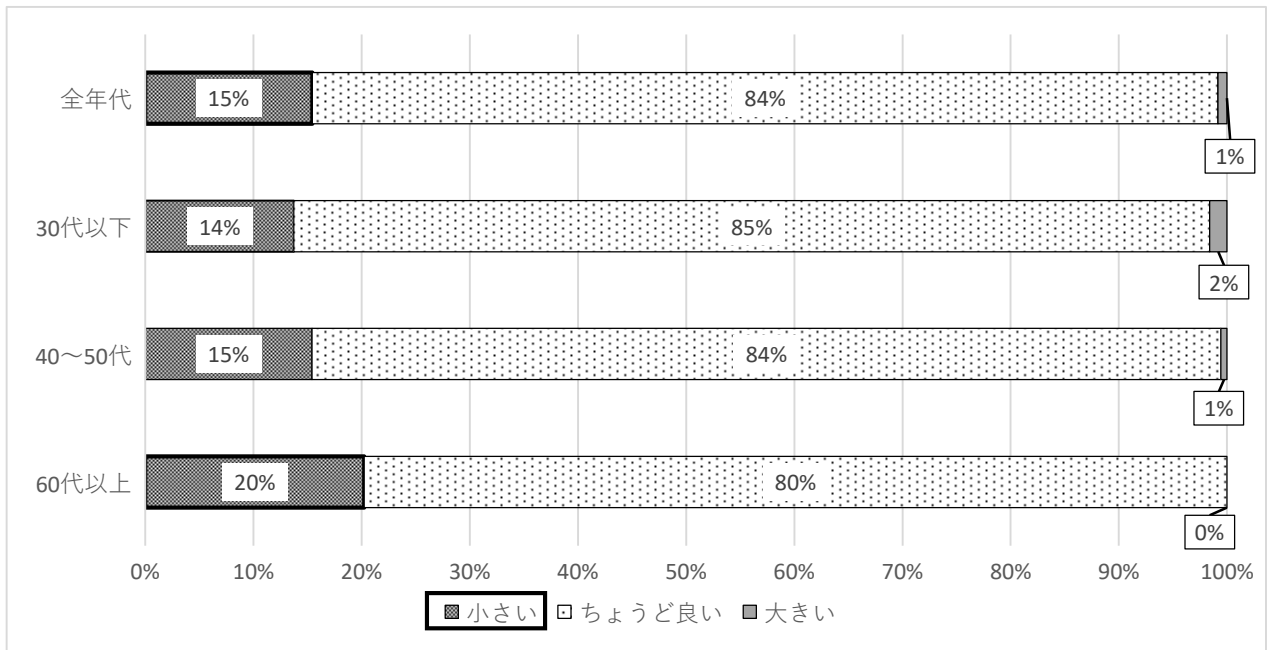


(2) 文字の大きさ

(人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
小さい	199	60	107	32
ちょうど良い	1079	370	583	126
大きい	11	7	4	0

・文字の大きさは「ちょうど良い」が最も多いが、「小さい」とする回答が年代が上がるにつれて多くなり、60代以上では2割ある。



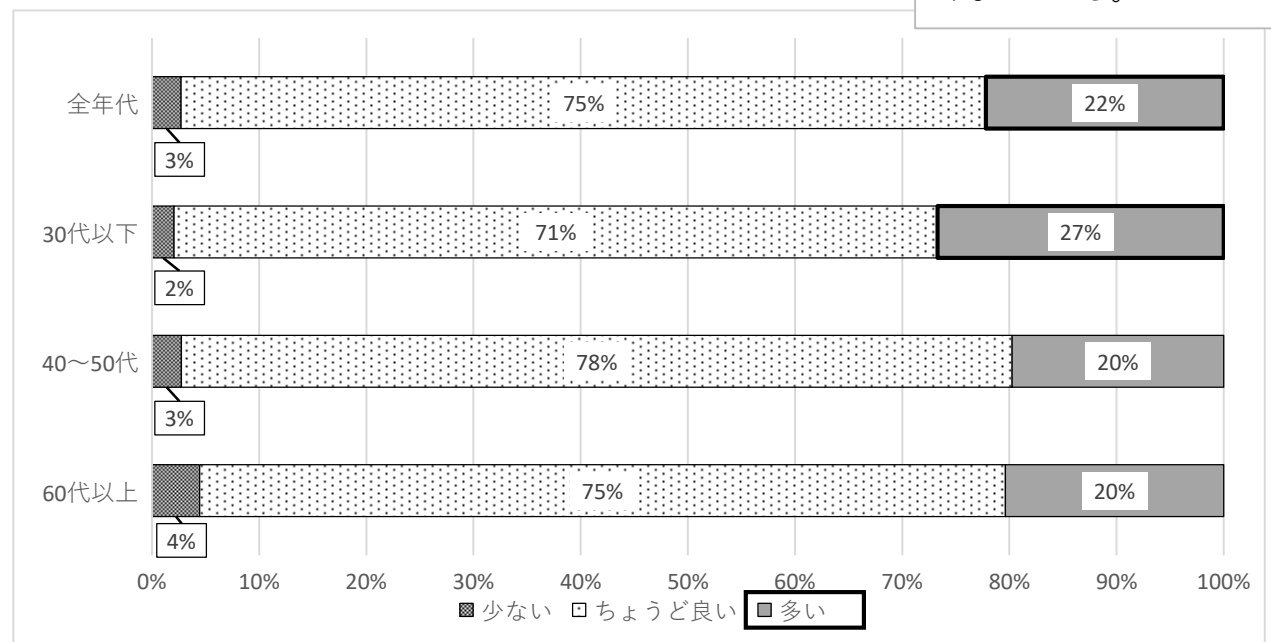
(3) 文字数

(人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
少ない	35	9	19	7
ちょうど良い	968	312	538	118
多い	286	117	137	32

・全年代を通じて「ちょうど良い」が最も多いが、文字数が「多い」とする回答が2割強ある。

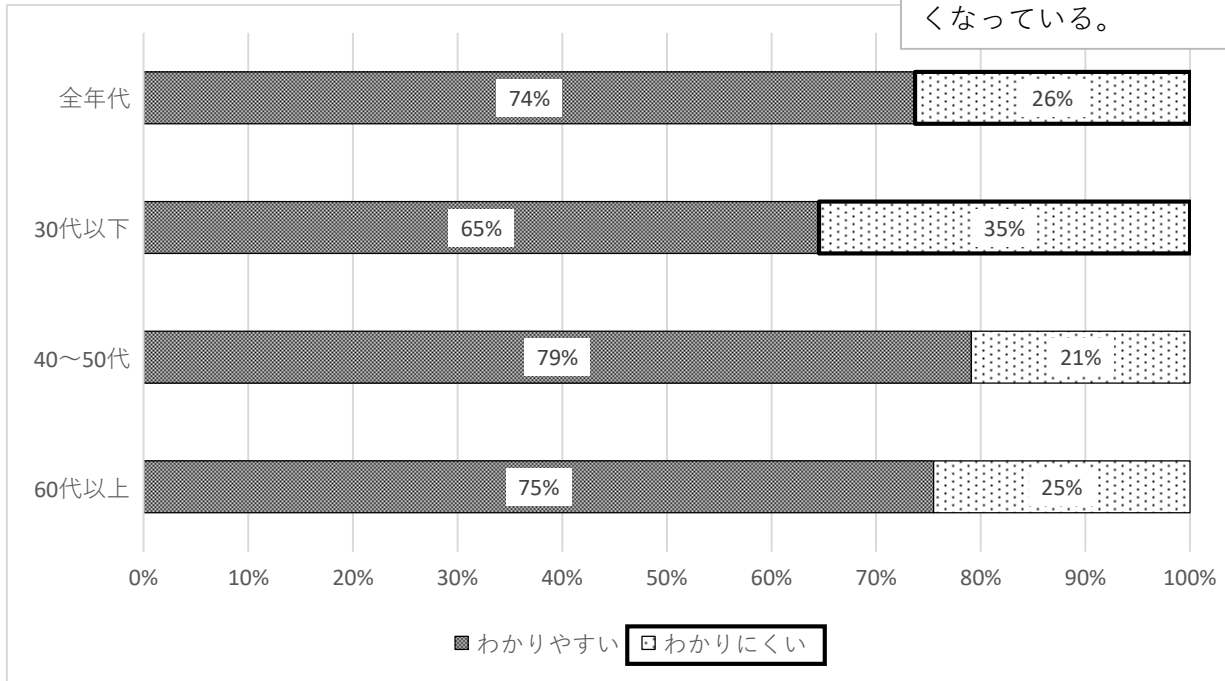
・30代以下では文字数が「多い」は3割弱あり、不満が多くなっている。



(4) 文章や用語のわかりやすさ (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
わかりやすい	948	282	549	117
わかりにくい	338	155	145	38

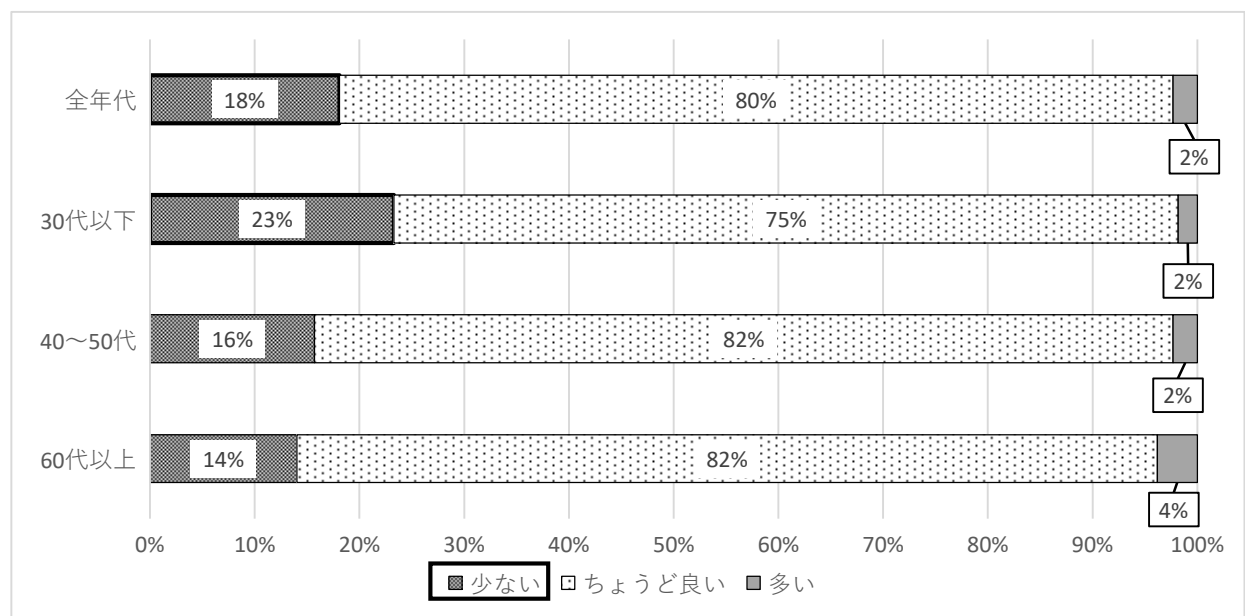
・全年代を通じて「わかりやすい」が多く、「わかりにくい」は26%であるが、30代以下でみると35%が「わかりにくい」としており、不満が多くなっている。



(5) 写真・イラストの量 (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
少ない	233	102	109	22
ちょうど良い	1026	328	569	129
多い	30	8	16	6

・写真・イラストが「少ない」とする回答は全年代では2割弱であるが、30代以下では23%と不満が目立っている。

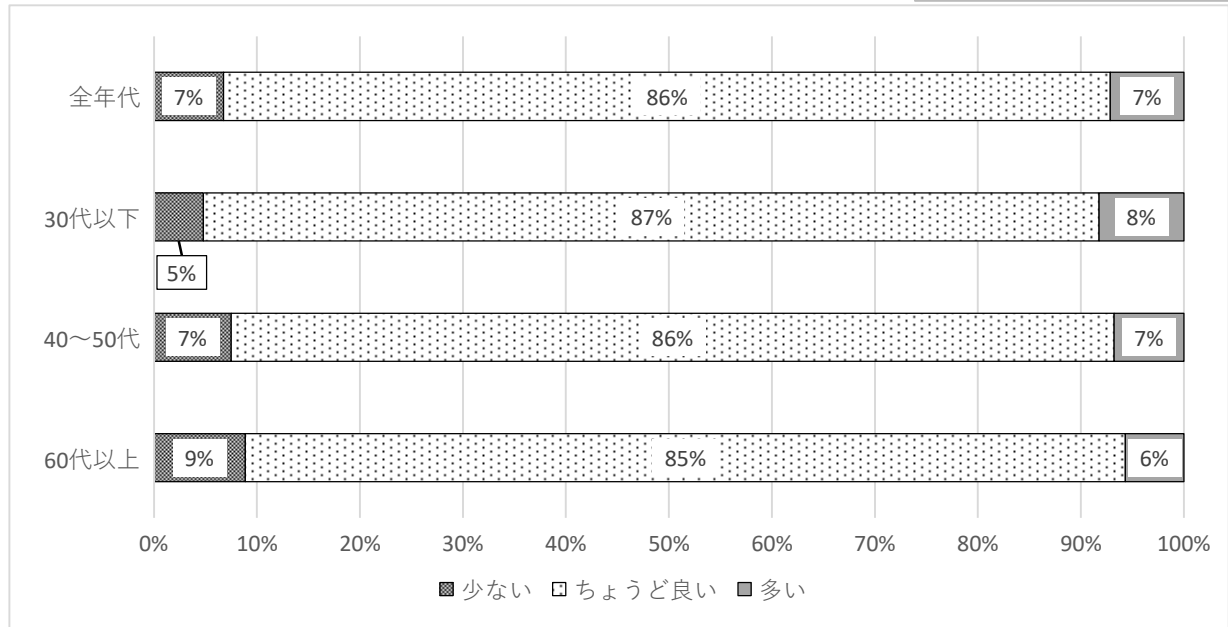


(6) ページ数

(人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
少ない	87	21	52	14
ちょうど良い	1111	381	595	135
多い	92	36	47	9

・ページ数は「ちょうど良い」が最も多く、年代が上がるにつれ「少ない」が多くなり、「多い」が少なくなっている。

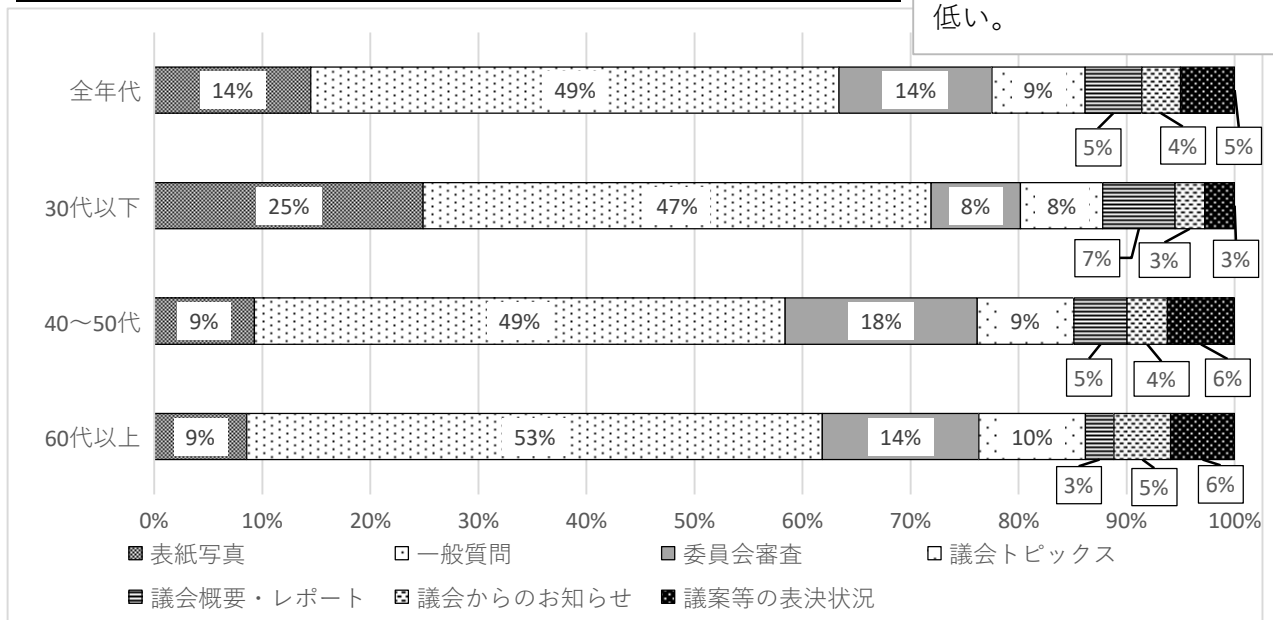


4 広報紙で一番関心を持った記事

(人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
表紙写真	185	108	64	13
一般質問	625	204	340	81
委員会審査	181	36	123	22
議会トピックス	110	33	62	15
議会概要・レポート	67	29	34	4
議会からのお知らせ	46	12	26	8
議案等の表決状況	64	12	43	9

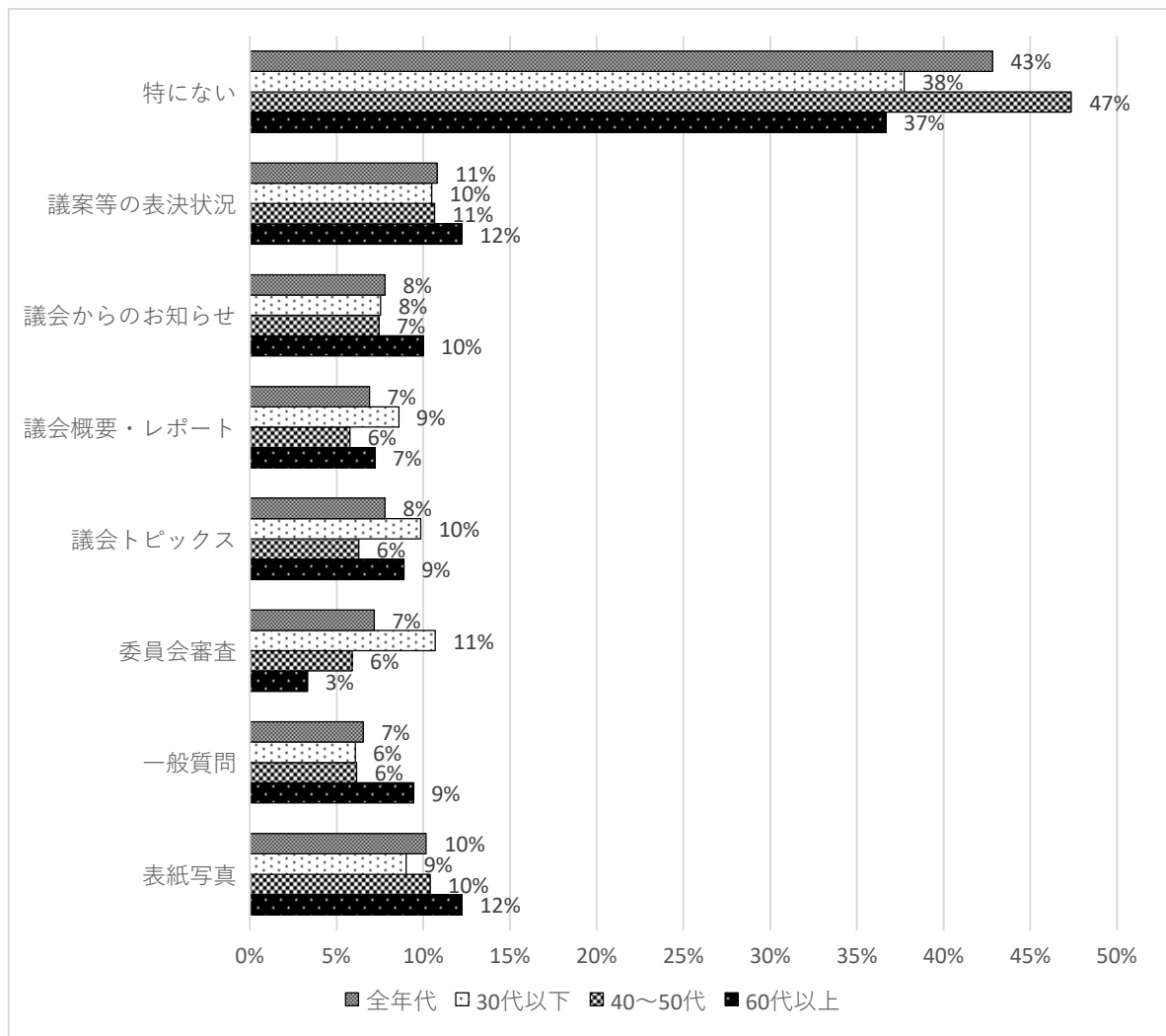
・一番関心のある記事は全年代を通じて「一般質問」が5割前後と多い。
 ・30代以下では次いで「表紙写真」への関心が25%と高くなっている。
 ・その他の年代では「表紙写真」への関心はそれほど高くなく、「委員会審査」への関心の方が高い。
 ・その他の記事への関心は低い。



5 広報紙で関心のない記事（複数回答） (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
表紙写真	146	43	81	22
一般質問	94	29	48	17
委員会審査	103	51	46	6
議会トピックス	112	47	49	16
議会概要・レポート	99	41	45	13
議会からのお知らせ	112	36	58	18
議案等の表決状況	155	50	83	22
特にない	615	180	369	66

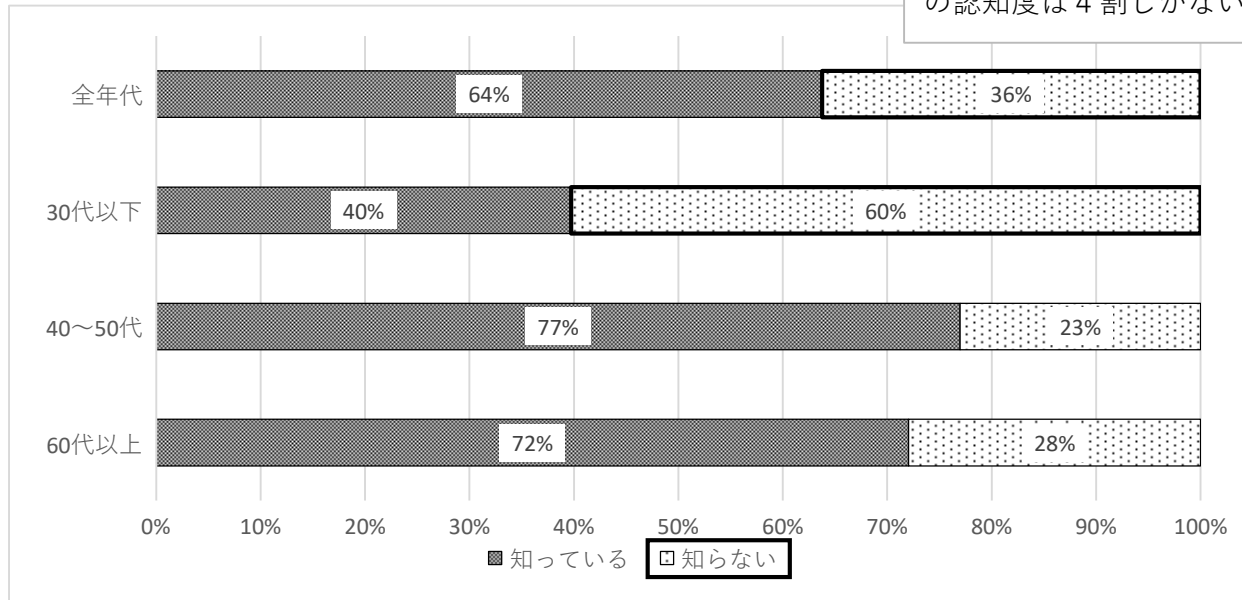
・関心のない記事（複数回答）は、全年代で「特にない」が最も多く4割～5割。
 ・特に「関心がない」とした記事はない。
 ・年代別の特徴がありません。



6 テレビ広報の認知度 (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
知っている	825	174	535	116
知らない	469	264	160	45

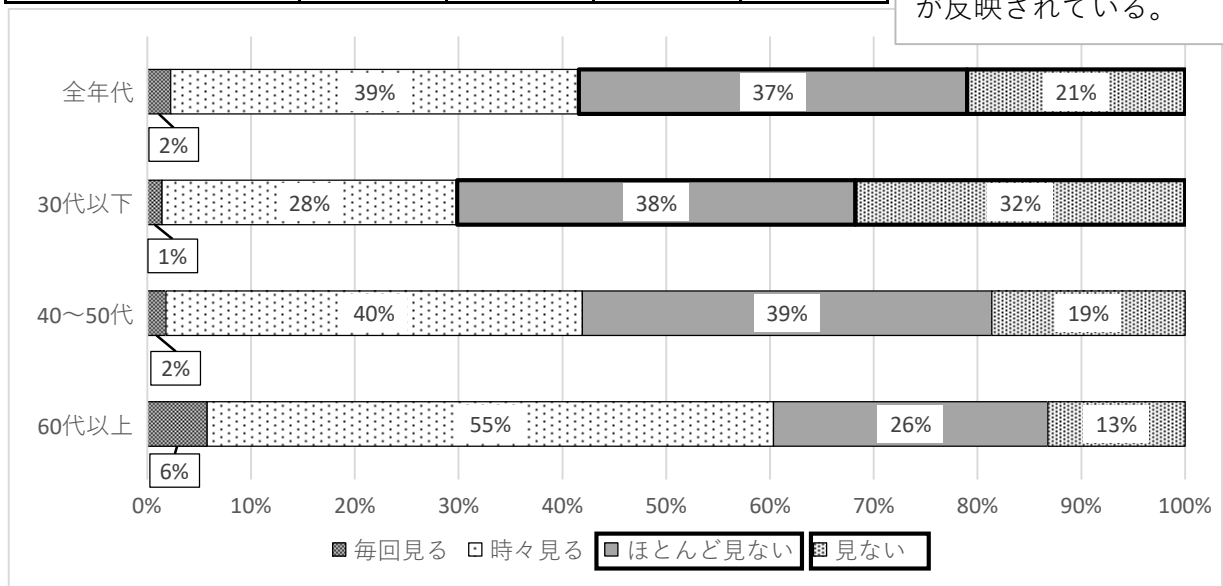
・テレビ広報の存在を「知らない」が全年代で36%、「知っている」が64%。
・認知度は40代以上では7割以上と高いが、30代以下の認知度は4割しかない。



7 テレビ広報を見ているか (人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
毎回見る	20	3	10	7
時々見る	350	60	224	66
ほとんど見ない	333	81	220	32
見ない	187	67	104	16

・全年代でも「毎回見る」としたのが、わずか2%。「ほとんど見ない・見ない」が約6割。
・30代以下では「ほとんど見ない・見ない」が7割と非常に多い。若年層のテレビ離れが反映されている。

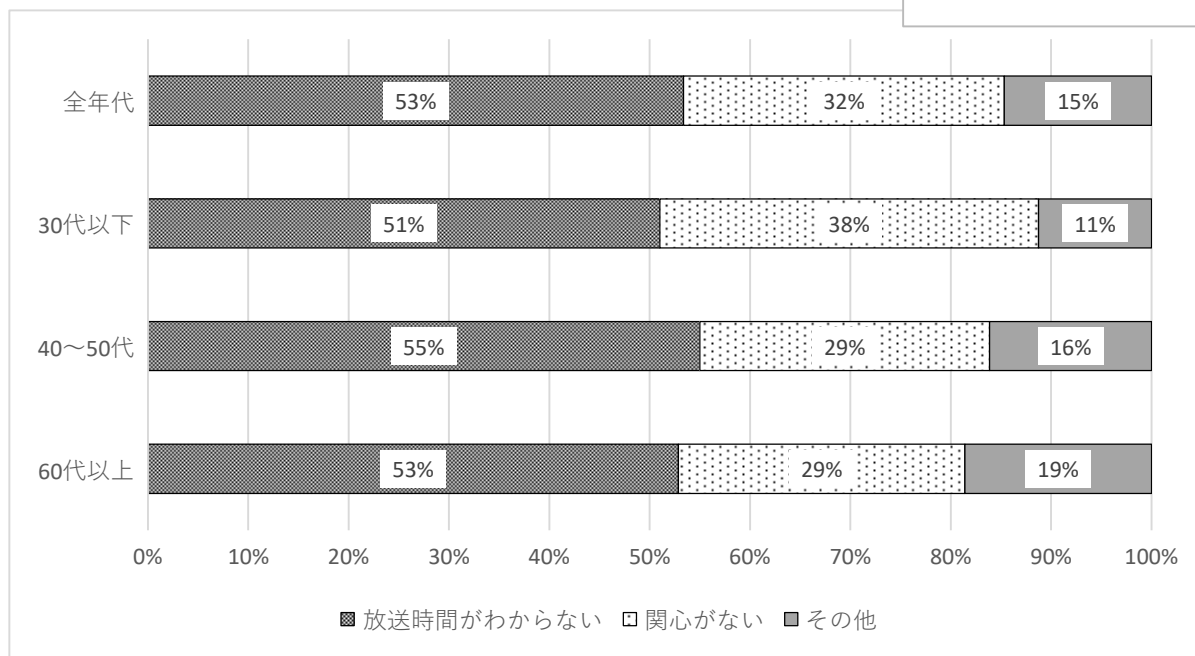


8 テレビ広報を見ない理由（複数回答）（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
放送時間がわからない	379	127	215	37
関心がない	227	94	113	20
その他	104	28	63	13

・見ない理由は全年代を通じて「放送時間がわからない」が5割超と多く、次いで「関心がない」。

・30代以下では「関心がない」が4割弱と多い。

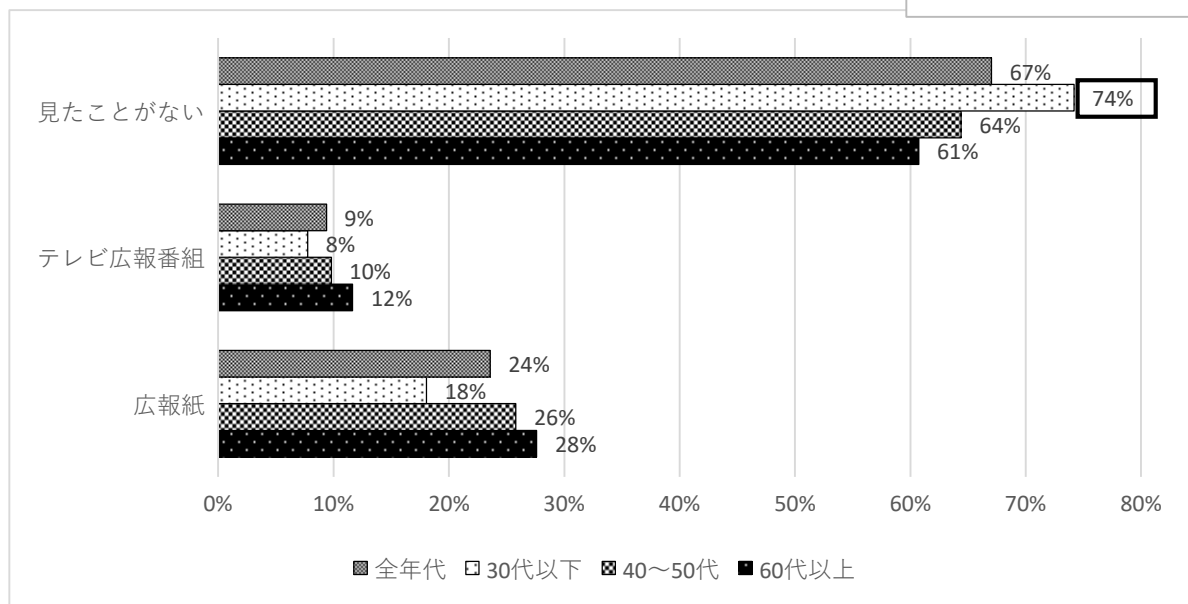


9 ウェブサイトで見ている広報（複数回答）（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
広報紙	296	72	179	45
テレビ広報番組	118	31	68	19
見たことがない	842	296	447	99

・全年代を通じてウェブサイト、広報紙PDFやテレビ広報番組を見ている人は少ない。

・特に30代以下では「見たことがない」が多い。

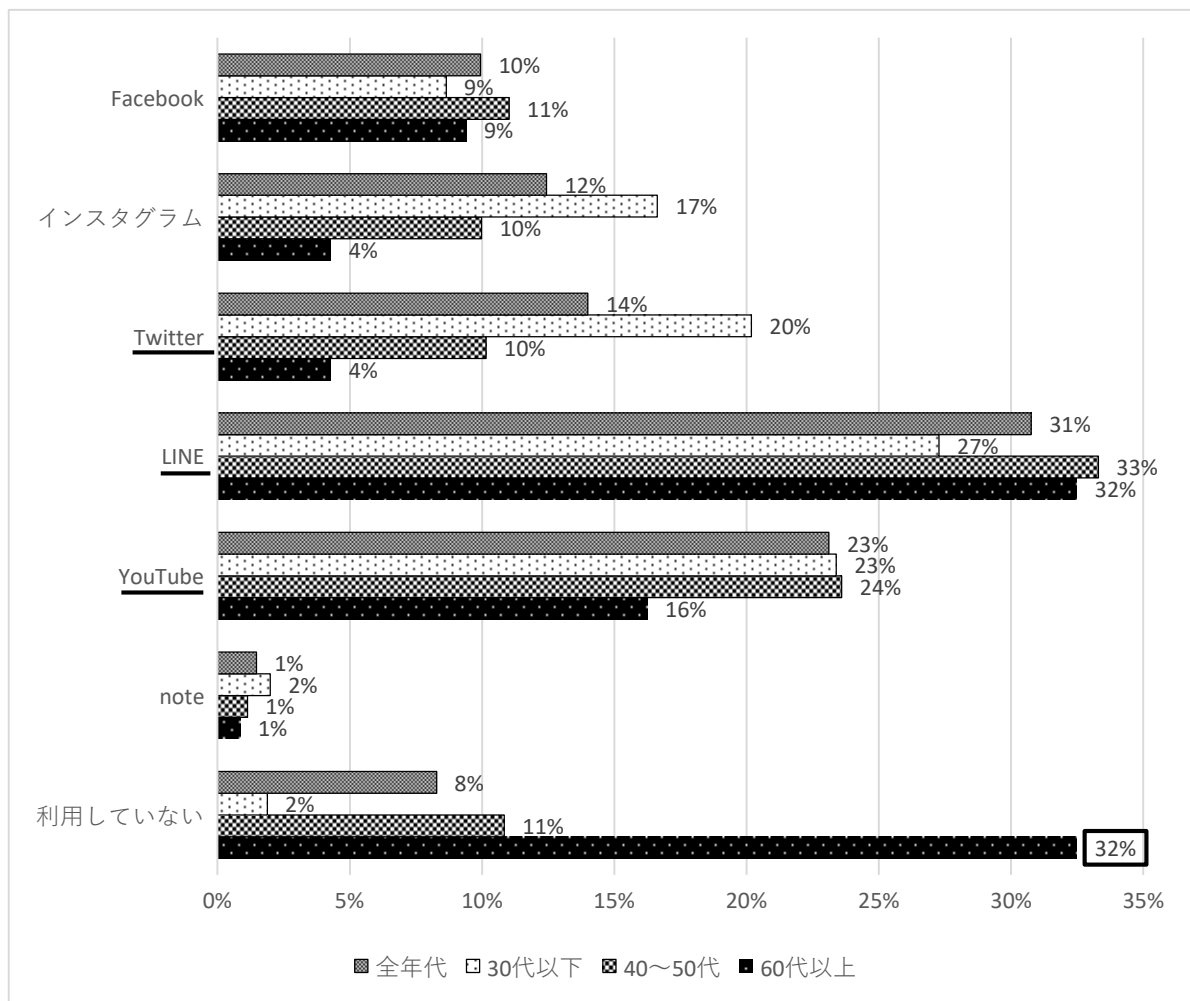


10 普段利用しているSNS（県庁職員のみ、複数回答）

（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
Facebook	216	78	127	11
Instagram	270	150	115	5
Twitter	304	182	117	5
LINE	668	246	384	38
YouTube	502	211	272	19
note	32	18	13	1
利用していない	180	17	125	38

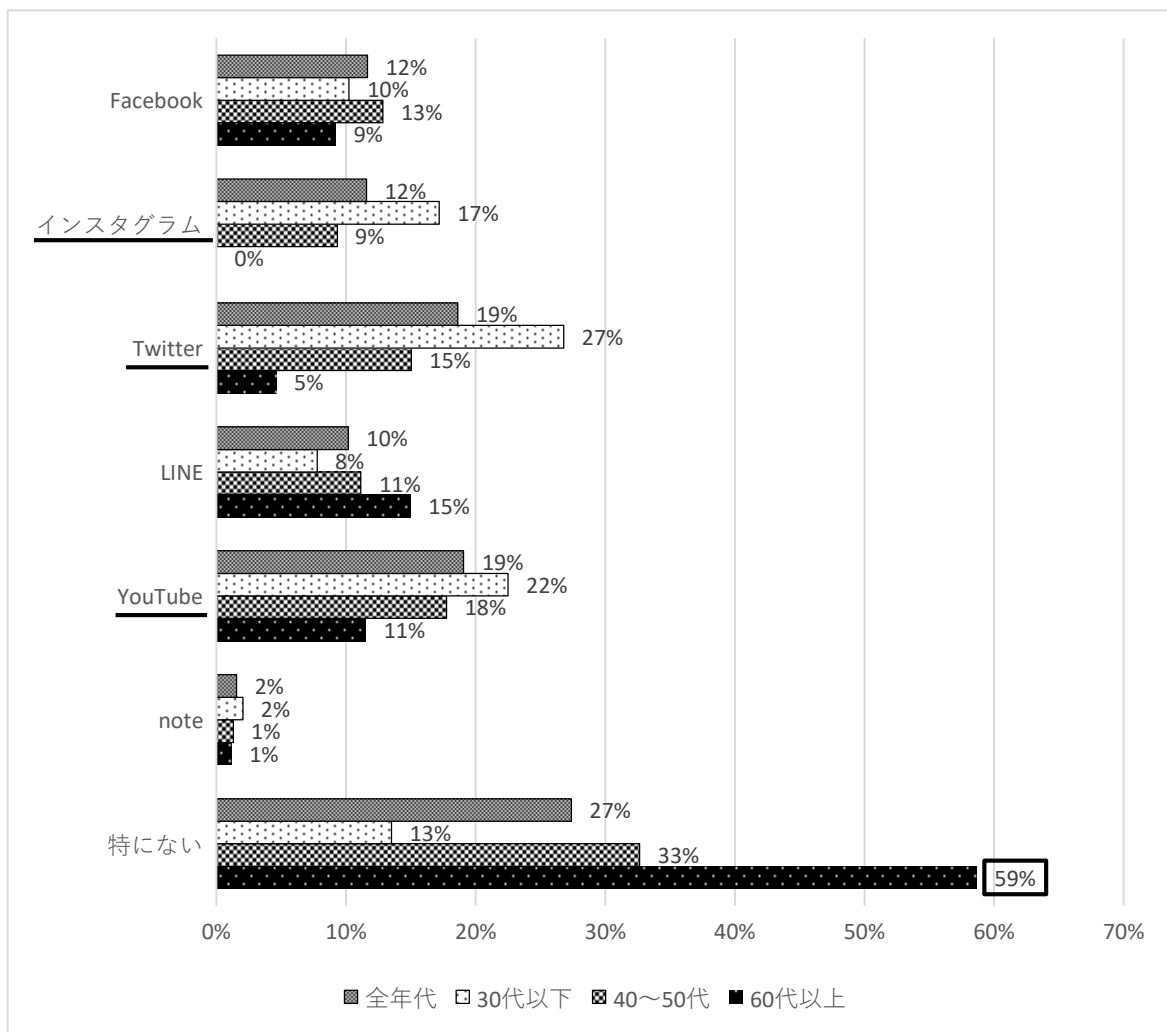
- ・普段利用しているSNS（複数回答）は全年代を通じて「LINE」が最も多く、次いで「YouTube」。
- ・これらのほか、30代以下では「Instagram」「Twitter」の利用度が高い。
- ・60代以上になるとSNSを「利用していない」が32%と多い。



1 1 議会活動の発信に活用した方がよいSNS（県庁職員のみ、複数回答）
（人）

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
Facebook	157	50	99	8
Instagram	156	84	72	0
Twitter	251	131	116	4
LINE	137	38	86	13
YouTube	257	110	137	10
note	21	10	10	1
特にない	369	66	252	51

- ・議会活動の発信に活用した方がよいSNS（複数回答）については年代別の差が大きい。
- ・30代以下では「Twitter」「YouTube」「Instagram」、40～50代では「YouTube」が多い。
- ・60代以上になると「特にない」が6割弱と非常に多くなっている。



1 2 議会活動をSNSで発信したら利用するか

(人)

	全年代	30代以下	40～50代	60代以上
利用する	674	262	365	47
利用しない	550	137	307	106

・全年代では「利用する」が55%。「利用しない」が45%であるが、年代別の差が大きく、30代以下では「利用する」が7割弱と非常に多く、年代が上がるにつれて利用する割合が低くなり、60代以上では、「利用しない」の方が7割弱と多くなっている。

